

| | | | | | |
|-----|-----------------|------|-------|------|-----|
| 科目 | スポーツ産業論 | 担当 | 横井 康博 | 履修学年 | 2年 |
| 時間数 | 90分×時限×16回(週1回) | 履修区分 | 選択 | 単位数 | 2単位 |

【授業目標・到達目標】

スポーツ産業は、古くて新しい産業である。20世紀後半に急速な発展を見せたスポーツ産業は、経済のソフト化とサービス化に伴って、その産業構造を徐々に変化させていったのである。

そこで本講義では、スポーツ産業に関する知識の整理を行うために、スポーツ産業の現状を把握・理解し、この分野の将来の動向について探っていくことを目標とする。

【履修注意】

講義形式で行うが、講義中の質疑応答・後半のミニレポート提出など、講義への積極的参加を希望する。

定期試験受験資格者は、基本的に欠席なしの者。スポーツマネジメントコースの学生は、必修。他コースの学生は、履修できない。

【評価方法】

テスト40%、中間チェック・ミニレポート30%、出席点30%で評価する。

【試験について】

筆記試験を行う。

再試験対象者の条件：スポーツマネジメントコースの出席要件を満たした者

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針である。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要である。

【教科書】

必要に応じて、プリント配布を行う。

【参考書】

書籍名：スポーツビジネス 最強の教科書 著者：平田 竹男 出版社：東洋経済新聞社

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

| 回数 | 項目 | 内容 |
|----|-----------------|-------------------------|
| 1 | オリエンテーション | 授業展開の説明 |
| 2 | スポーツ産業の構造 | スポーツ産業の規模、発展について |
| 3 | 成長するスポーツ用品産業 | スポーツ用品産業の概要と現状 |
| 4 | スポーツ施設産業 | スポーツ施設の変遷などについて |
| 5 | スポーツサービス産業 | スポーツサービス産業の現状と今後について |
| 6 | スポーツとメディア産業 | スポーツメディアの市場規模と価値について |
| 7 | プロスポーツ産業 | プロスポーツ産業の構造と規模 |
| 8 | プロスポーツ選手の現状 | プロスポーツ選手の報酬や地位について |
| 9 | 中間まとめ | 前半のまとめ |
| 10 | スポーツの経済効果 | スポーツイベントの経済効果について |
| 11 | スポーツと地域開発 | スポーツが果たす新しい役割について |
| 12 | 日本のレジャー・スポーツの動向 | レジャー・スポーツの現状について |
| 13 | シルバービジネスとスポーツ | シルバービジネスとしてのスポーツ産業の取り組み |
| 14 | スポーツ・ツーリズム | スポーツ・ツーリズムのマーケットについて |
| 15 | まとめ | スポーツ産業に関する研究テーマについて |
| 16 | 期末試験 | 5コマの復習・確認・総まとめ |